



現場から▶お伝えします

KRPまちはらき20年 / KRP地区7機関によるイベント

◆ 記念イベント

記念講演会「価値創造の経営～夢は語って実現する～」

日時:10月14日(水) 15:30～17:00 場所:京都リサーチパーク東地区 1号館4階 サイエンスホール 主催:KRP地区7機関 後援:近畿経済産業局、京都商工会議所、(社)京都経済同友会、(社)京都工業会、京都産学公連携機構、(財)大学コンソーシアム京都、京都知恵と力の博覧会推進協議会

記念講演会では「価値創造の経営～夢は語って実現する～」というタイトルで、株式会社堀木エリ子&アソシエイツ代表の堀木エリ子さんにご登壇いただきました。代表的な作品のスライドもご紹介いただきながら、和紙に関わるきっかけとなった体験をはじめ、起業に対する思い、共に働く職人さんへの思いを語っていただきました。情熱を保ち続けるために、「困難な状態になったときは原点に立ち戻って考える。」「できない理由を考えるのはやめて、どうやったらできるかを考える。」といった言葉が大変印象的でした。また、私利私欲を捨てた夢を語ることで、人が集い、交わるという「人の縁」の大切さについてもお話いただきました。

講演を聞かれた皆様から大変好評で、経営者層の方からは、「感銘を受けた」との声が多く寄せられました。



◆ 記念式典



日時:10月14日(水) 17:30～19:00
場所:京都リサーチパーク東地区 アトリウム
主催:KRP地区7機関

記念式典は左納徹郎京都リサーチパーク(株)代表取締役社長の挨拶の後、ご来賓の皆様方からご祝辞をいただきました。その中で、堀場雅夫(株)堀場製作所最高顧問はKRP設立時のエピソードや苦労話、これからのKRPに対する期待を語って下さいました。式典に引き続いて行われた交流会では、ご招待者約200名の方々に歓談を通して親睦を深めていただきました。

写真(左から) 国吉浩 近畿経済産業局地域経済部長、山田啓二 京都府知事、細見吉郎 京都市副市長、堀場雅夫(株)堀場製作所最高顧問、尾崎裕 大阪ガス(株)代表取締役社長

◆ 発表会

第33回 京都府内小・中・高校創造性コンクール作品展示

日時:10月1日(木) 13:00～16:00 10月2日(金) 10:00～15:30 場所:京都リサーチパーク 東地区1号館4階 AV会議室
主催:(社)発明協会 京都支部 後援:京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都市市町村教育委員会連合会、日本弁理士会近畿支部、京都新聞社

京都発明協会が主催する「京都府内小・中・高校創造性コンクール」は今年で33回を重ね、募集作品の展示会が2日間にわたって開催されました。展示会当日には、ご家族、学校関係者など多数の方々から作品の出来栄を熱心に見学され、新聞社の取材も行われるなど盛況のうちにたのびました。募集作品の中から優秀な作品を表彰する表彰式は10月24日(土)に行われ、個人賞、学校賞がそれぞれ贈呈されました。募集作品の中でも、特に優秀な作品は「第68回全日本学生児童発明くふう展」へ推薦され、出品されます。



平成21年度 京都府中小企業技術センター研究発表会・見学会



日時:10月20日(火) 12:15～17:00 場所:京都府産業支援センター5階研修室 主催:京都府中小企業技術センター

京都府中小企業技術センターでは、企業の皆様や大学等との連携を密にしながら研究開発や調査研究に取り組んでいます。今年度も材料、食品・バイオ、電子、情報・デザイン各分野の研究発表会を開催しました。特別講演では、「リチウムイオン電池の現状と展望」と題して京都大学 安部武志教授にご講演いただき、委託研究発表、企業による共同研究発表、職員による研究発表を行うとともに、ポスターセッションを開催しました。多数の方に御参加いただき、大変盛況でした。また、発表会に先立って、施設見学及び当センターけいはんな分室に新たに導入された電気自動車「アイ・ミーブ」の展示を行いました。参加者の方は関心を持って御覧になっていました。

◆ 展示会

平成21年度 京都市地域プラットフォーム事業「未来創造!!ベンチャー・中小企業展」

日時:10月16日(金) 13:30～17:30 場所:京都リサーチパーク東地区内アトリウム
主催:京都市、(財)京都高度技術研究所 後援:京都市地域プラットフォーム新事業支援機関(12機関)

京都市地域プラットフォーム事業の一環として、また「KRPまちはらき20年行事」の併催行事、「京都 知恵と力の博覧会」協賛事業として、「未来創造!!ベンチャー・中小企業展」を開催しました。京都市が支援する有望なベンチャー・中小企業(京都市ベンチャー企業目利き委員会Aランク認定企業12社、企業価値創出支援制度オスカー認定企業18社)が出展し、特色あるオンリー・ワンの技術や製品等を紹介しました。約550人の来場者を迎え活発な交流が行われ、京都市域のベンチャー・中小企業の事業活動に大きく貢献することができました。

